

福祉だより（令和3年上半期）

田麦野地域社会福祉協議会

※この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しております。

ご挨拶

会長 小座間由江

秋冷の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

常日頃、田麦野地域社会福祉協議会の諸行事につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度に入っても新型コロナウイルス感染が収まらないなかではありますが、コロナ感染防止対策を万全にし、事業を開催しているところであります。上半期の活動状況を「福祉だより」に取りまとめましたのでご一読いただければ幸いです。

今後とも福祉事業に対し、ご意見 ご相談をお寄せいただきながら、より良い福祉協議会にしてまいりたいと存じます。



県道281号線沿い(田麦野棚田周辺)鮮やかなコスモス街道と杭掛けされた棚田がスポットとなっております。

活 動 状 況

1 いきいきサロン(かさまつ大学)

65歳以上の高齢者を対象に、毎年かさまつ大学を開講
コロナ感染対策をしっかりとやりながら、3回の講座を実施しました。

(1)開校式:5月10日(月)



開校式に合わせ、山口駐在さんより「安全安心」について(特殊詐欺)それぞれ講
話していただきました。一つの事例をあげながら、特に電話対応のやりとりを実施す
るなど、貴重な体験をした。

(2)ふれあい講座:7月20日(火)



3 琥珀3B(3B体操)

琥珀3B は、毎月第2及び第4土曜日 女性限定のサークルで、ジャンルの異なった音楽に合わせて、個々の器具等を利用して身体を動かしたり伸ばしたりと運動不足解消には最適です。現在、11月に予定されている山形大会にむけ、練習に励んでおります。



4 一人暮らしの高齢者及び要援護世帯宅訪問

例年どおり、6月に一人暮らし高齢者及び要援護世帯宅訪問を民生員、推進委員が中心となり、特に、コロナ禍での生活はどうなのか、確認を含め、困りごと等現状把握に努め、今後の対応をどのようにするか意見交換を実施した。

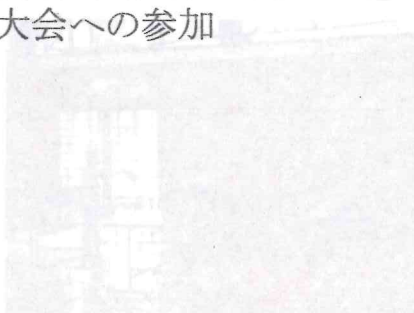
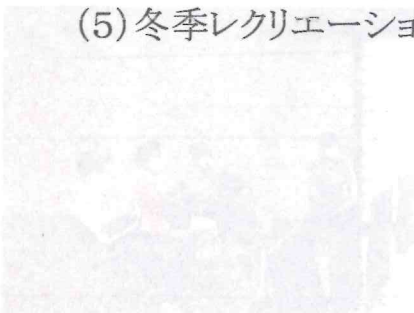
5 募金等の報告

令和3年度(前期分)皆様から寄せられた善意に、心より感謝申し上げます。

区分	世帯戸数	募金額	金額
市社会福祉協議会費	66	700	46,200
日本赤十字社費	66	700	46,200

6 今後の事業活動予定

- (1)いきいきサロン(かさまつ大学)、地域カフェ(スリッパ卓球)、琥珀3B体操それぞれの計画にて実施
- (2)避難所運営訓練への参加
- (3)一人暮らし及び要援護世帯訪問
- (4)一人暮らし及び要援護世帯の除雪支援活動
- (5)冬季レクリエーション大会への参加



ふれあい講座として、歌謡曲民謡と三味線の「かかし」さんより、民謡など生の歌声を披露して頂き、手拍子やお馴染みの曲を口ずさんだりと、楽しいひとときを過ごしました。

(3)出前コンサート:9月9日(木)



毎月、市民文化会館にて懐かしいレコードコンサートが実施されておりますが、この度、出前コンサートとしてハリー青木さんらを招き、受講生が選んだ16曲、懐かしく聞きほれていました。青木さんの名司会ぶり物まねを交えての進行に大笑い、また、イントロクイズ(豪華景品付)5曲を準備して頂き、曲が流れた瞬間、歌手名・曲名を充てるなどさすが年の功、昭和の名曲に酔いしれた時間でした。受講生より、「大変良かった」との感想が寄せられました。

2 地域カフェ(スリッパ卓球すみれ会)

スリッパ卓球すみれ会は、毎週水曜日(午前中)交流施設ぽんぽこ多目的運動で実施しております。毎週元気に一つの楽しみとして、会場へ足を運んでおります。新型コロナに負けずと年齢を感じさせない元気な会員達です。

